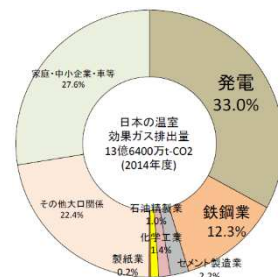




アース・エコ会員の皆様と、日頃からアース・エコの活動にご理解、ご支援をいただいている会員外の皆様にアース・エコの活動をお知らせするため、月2回、メールマガジンをお届けしています。

気候ネットワークの分析によると、2014年度の日本の温室効果ガス排出量の3分の1は発電所から、その2分の1が石炭火力発電所からの排出です。電気事業者は排出量削減の努力が必要ですが、電力の消費者である私たちも、エネルギー消費の少ない生活様式への転換を心がけましょう。



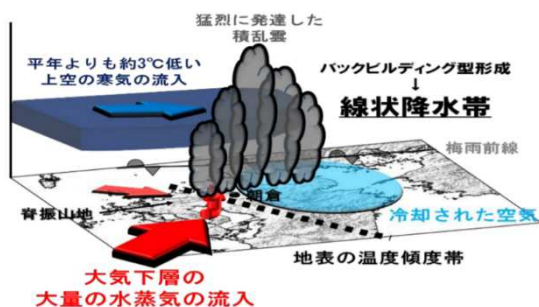
NPO 法人気候ネットワーク HP より

平成 29 年 7 月九州北部豪雨

7月5日(水)から6日(木)にかけて福岡県・大分県で発生した豪雨は死者、行方不明者合わせて40名を超える災害となりました。17日(月)、気象庁はこの豪雨を「平成29年7月九州北部豪雨」と命名しました。犠牲となられた方のご冥福と、被災地域の一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

気象庁気象研究所は、この大雨の発生要因を次のように分析しています。

対馬海峡付近には梅雨前線が停滞し、日本の南の太平洋高気圧の縁をまわる南西風によって、東シナ海から大量の暖かく湿った空気が九州北部に流入しました。一方、上空5,500m付近には平年より約3℃低い-7℃以下の寒気が流入し、積乱雲が非常に発達しやすい不安定な大気状態でした。

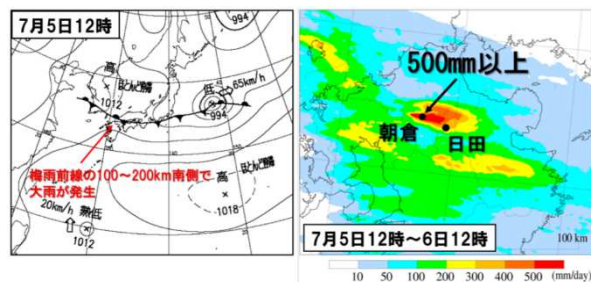


このため、胆振山地東側に発生した積乱雲が上空の寒気の影響で猛烈に発達しました。積乱雲は上空の風に流されて東へ移動し、次々と発生する積乱雲が東西に連なり、線状降水帯を形成しました。このように線状



降水帯が作られる過程は「バックビルディング型形成」と呼ばれます。この結果、同じ場所に強い雨が降り続けました。

この大雨は梅雨前線の南側100~200kmで発生しました。雨は福岡県朝倉市・大分県日田市付近の狭い地域に集中し、24時間で500ミリ以上の降水量でした。



短時間に降った大量の雨が土砂崩れを起こし、これに伴って流出した流木が河川をせき止めて洪水を引き起こし、被害が拡大しました。

九州北部がこのような災害が発生しやすい特異な地形だった訳ではありません。今回のような気象現象はどこでも起こり得ます。地球温暖化が進むと集中豪雨が増える傾向にあるとされています。一人ひとりが気象災害に遭わないように一層の注意が大事です。災害をもたらす気象現象をなくすことはできませんが、適切な避難などにより、人的な被害をなくすことは可能です。

最近、気象庁や国土交通省は災害が発生しかねない気象状況になると、それに関連する様々なデータを提供するようになりました。情報の提供方法や活用方法にまだ課題はありますが、このような情報が被害を少なくすることに役立てられることを期待します。 [桑原]

(図は気象庁ホームページから引用しました。)

かながわ環境学校 横浜市青葉区内の小学校 1日目

7月13日(木) 横浜市青葉区内の小学校で、かながわ環境学校「あなたも省エネに挑戦！地球温暖化防止」の出前授業の1日目を行いました。

今回の出前授業をおこなった小学校は電車の最寄り駅から歩いて10分くらいでしたが、4階の多目的教室に上がって初めて、周りにはまだ田んぼがある事が分かりました。この貴重な環境の中で、子どもたちもお米作りに関わり、いろいろな取り組みのレポートが展示してありました。

今回は久しぶりの6年生でした。背が高い子もいて、やはり6年生なりの成長ぶりを見る事ができました。ある子どもからの質問で、「この取り組みで何を一番大切にしていますか。」と聞かれ、さすが6年生だなあと、とっさに「地球を守るため。」と言ってしまうました。また、個人的な質問もあり、いつも見られ観察されている存在であることを思い出し、もう少し気を引き締めて行かなくてはと思いました。

6年生なので、ある程度は地球温暖化についての知識もあり、感想などきれいにまとめていました。省エネチェックシートできていない項目を夏休みに取り組み、さらにクリアできることを願っています。

2日目の授業は夏休み明けの8月30日(水)の予定です。 [林]



二酸化炭素が持つ温室効果の実験も久しぶりに行いました。



白熱電球とLEDランプの消費電力を比べる実験で説明する筆者(右側)



これからの活動予定

- ◇ 7月24日(月) 夏休み環境学校、相模原市立環境情報センター
- ◇ 7月27日(木) 横浜市環境教育出前講座、横浜市鶴見区内の学童保育
- ◇ 8月9日(水) わんぱく講座、横浜市緑区白山地区センター
- ◇ 8月18日(金) 緑区子どもアドベンチャー、横浜市緑公会堂
- ◇ 8月24日(木) 親子工作教室、相模原市立橋本公民館
- ◇ 8月30日(木) かながわ環境学校、横浜市青葉区内の小学校2日目
- ◇ 9月23日(土) 横浜カーフリーデー、日本大通り、横浜公園
- ◇ 9月28日(木)、29日(金) かながわ環境学校、川崎市宮前区内の小学校

上記は計画が確定していないものを含みます。詳しくは事務局にお問合せください。 earth.eco.jimukyoku@gmail.com

8月の例会・勉強会

8月3日(木) 13:30-16:30 かながわ県民センター会議室

会員の皆様のご参加をお待ちしています。

会員外の皆さんも、例会・勉強会やほとんどの活動を見学することができます。ご希望の方は事務局までご連絡ください。

アース・エコは COOL CHOICE に賛同します



未来のために、いま選ぼう。

「温室効果ガスを2030年度に2013年度比で26%削減」の目標を達成するためには国民一人ひとりの意識変革やライフスタイルの転換が不可欠です。アース・エコは、環境省が推進するCool Choiceの運動に賛同し、賛同団体として登録しています。



地球温暖化やボランティア活動に関心のある方

私たちと一緒に活動しませんか？

アース・エコの活動に参加してみませんか。例会・勉強会の見学も歓迎します。事前にメールでお問い合わせください。⇒ info@npo-earth-eco.com

会員募集中！

アース・エコ

検索



私たちの活動は皆さまからのご寄附で支えられています

アース・エコへの寄附は「よこはま夢ファンド」にお申し込みください。インターネットまたは郵送・ファクス・Eメールでお申込みの際に、支援したい団体に「アース・エコ」をご指定ください。税の優遇措置が受けられます。

詳しくは <http://www.city.yokohama.lg.jp/shimin/>

アース・エコは地球温暖化防止活動に取り組むボランティア団体です。

ホームページ <http://www.npo-earth-eco.com>

お問い合わせ、お申込み、メルマガ配信希望・配信中止のご連絡はこちらまで info@npo-earth-eco.com